

知っている、ちょっと幸せになれる

Delta Tips

NMDT_0048

ピーク帰属補助線表示について

NMR data processing software

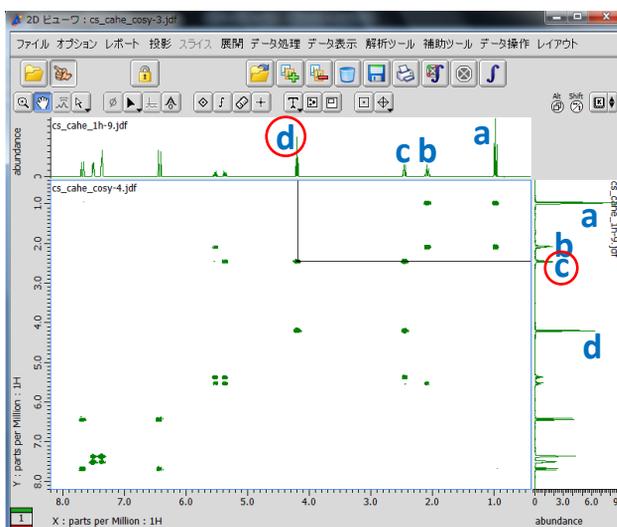
Delta
NMR Software

v5.0



2Dビューワ上で、任意のピークに対してピーク帰属補助線を表示することができます。

- ★ ピーク帰属補助線表示のON/OFFは **[Alt] + [M]** [Alt+M]ショートカットキーでも可能です。
以下内容は、ピーク帰属補助線表示ON状態を前提に説明します。



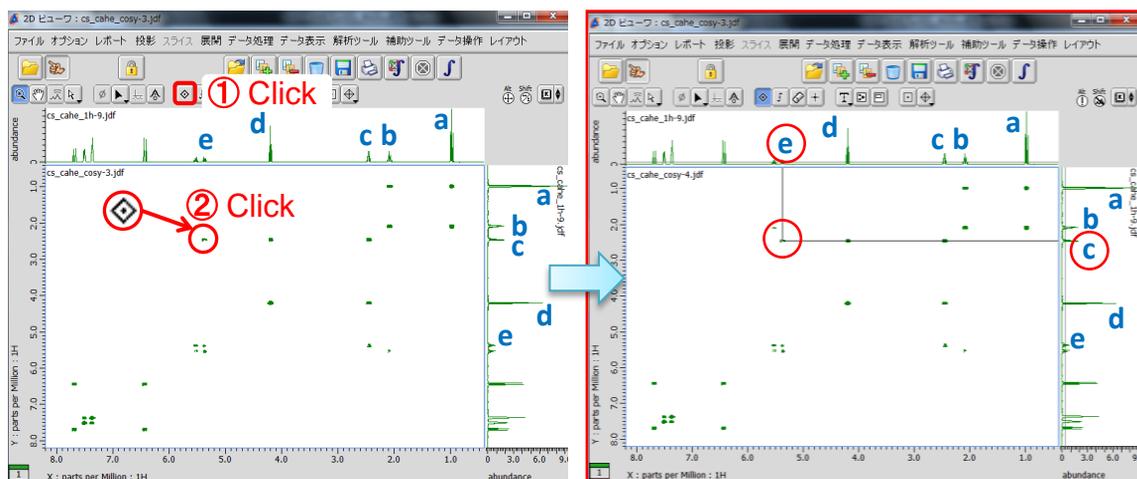
2Dビューワ上の ^1H - ^1H COSYSスペクトル
cとdの相関ピークに帰属補助線を表示した図

- ①  [Peak]ボタンを押す。

⇒カーソルの形が [Peak]アイコンに変わります。

- ② 任意のピークをクリックする。

⇒選んだピークに対応するピーク帰属補助線が表示されます。



cとeの ^1H 相関ピークに帰属補助線を表示した図

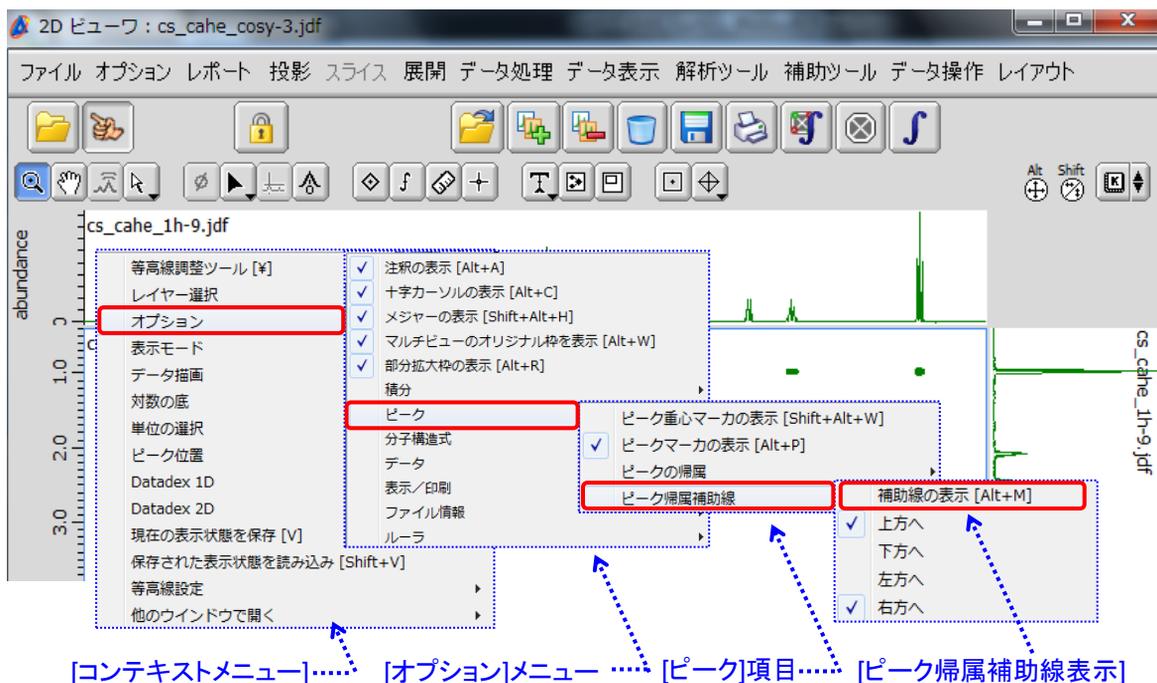
ショートカットキーでの操作以外に、右クリックのコンテキストメニューから表示方法を選択することもできます。

① 2Dビューワのデータ上で右クリック(長押し)[コンテキストメニュー] - [オプション]メニューで、**[ピーク]**項目を選択する。

⇒[ピーク]項目が開きます。

② [ピーク]項目から**[ピーク帰属補助線]** - [補助線の表示]を選択する。

⇒ピーク帰属補助線表示モードになります。



★ 項目右に、その操作に対応したショートカットキーが表示されています。